

映画「海難1890」の

田中光敏監督 来たる!

和歌山とトルコを舞台とし現在大ヒット中の「海難 1890」やモントリオール世界映画祭で最優秀芸術貢献賞をとった「利休にたずねよ」。数々の名作を生み出されてきた田中監督が、地域の魅力を引き出す観光 PR 映像として製作されたのが「AWARA HAPPY FILM」です。シナリオを公募し、市民たちもプロジェクトメンバーとして製作に協力しました。今回の講演会では、田中監督に観光映像で描かれる地方の魅力、そして観光映像に込められた思いをうかがいます。

2016年 **1月28日** 木
13:00~16:00

入場無料
和歌山大学
基礎教育棟G101

講演会

主催 (一社)あわらし市観光協会・あわらし市
共催 和歌山大学観光学部

協力 (株)クリエイターズユニオン 田中光敏事務所 A-LOVE
後援 和歌山県 和歌山市 串本町



田中光敏 映画監督

電通映画社(現在電通テック)、テレビマンユニオンCMを経て、1984年、(株)クリエイターズユニオンを設立。2001年、石ノ森章太郎原作の「化粧師」を劇場用映画として初監督して、長年の夢のデビューを果たす。2003年には、さだまさし原作のベストセラー小説の映画化作品「精霊流し」を完成させ、日本映画復興賞・奨励賞を受賞した。2013年12月東映系公開の「利休にたずねよ」は、第37回モントリオール世界映画祭最優秀芸術貢献賞など多数の賞を受賞した。2014年4月東映系公開の「サクラサク」は、第38回モントリオール世界映画祭・招待作品となった。最新作、「海難1890」は、日本とトルコの合作で、和歌山県串本町沖の海難事故と、イラン・イラク戦争時のテヘラン空港日本人救出という、二つのエピソードを基にした、感動の物語。現在公開中。

内容は予告なく変更される可能性があります。
和歌山大学観光学部のホームページで最新情報をご確認ください。